

# GMO INTERNET GROUP

## 2026年12月期 第1四半期決算説明会 質疑応答の要約

2026年5月15日に開催した決算説明会において、参加者の皆さまから頂いた質問をまとめたものです。GMOインターネットグループCFOの安田、グループ常務執行役員の稲垣より回答させていただきました。なお、一部IR部門にて回答を補足させていただいております。

### ●連結

【Q1】 説明会ではAI革命のインフラ、セキュリティなどへのポジティブな面についての言及があった。グループ事業全体における、AI革命のネガティブな影響についても教えてください。

【A1】 広告メディア事業の一部において、クライアントの内製化や検索以外での集客競争などの影響が生じています。影響が出ている部門からは成長事業への人員シフトを進めており、連結業績への影響は軽微です。引き続きAI時代に勝ち残れるよう構造改革を進めます。（安田）

【Q2】 第1四半期はインフラと金融以外が減益に見えますが、第2四半期以降、AIへの設備投資等によってコアビジネスが減益となるリスクはありますか？

【A2】 セキュリティは戦略投資、広告メディアはストック型への移行期、暗号資産は市況影響などによる減益です。全社的なAI活用コストは発生しますが、業績を大きく下押しするようなインパクトはありません。金融事業もCFDの成長により収益源が多様化しており、安定化しています。

第1四半期と比較して大きくPLがぶれるような投資は現状予定していません。（安田）

【Q3】 IFRS移行にともない、今後の毎期15%の利益成長目標は「事業利益」ベースに置き換えて考えてよいでしょうか。また、DOEの検討状況について教えてください。

【A3】 社内でも重要視している項目であり、十分消化しきれていないこともあり資料では「営業利益」としてしています。ただし、投資家の皆さまにはご認識の通り、「事業利益」に置き換えてお考えいただければと思います。DOEの導入につきましては、グループ各社で導入が進む中、IFRSの影響も考慮に入れながら、本体においても引き続き導入に向けた検討を進めているステータスです。（安田）

【Q4】 第1四半期の進捗が好調ですが、これを踏まえて今期は社内のどの程度費用（投資）を使うイメージでしょうか？

【A4】 ブランディングコストなど来期以降に本格化するものはありますが、今期において業績が大きくブレるような新たな大型の戦略投資は現状想定しておりません。（安田）

### ●セキュリティ事業

【Q5】 セキュリティ事業について、子会社のGMOグローバルサインHDの電子認証・印鑑事業

# GMO INTERNET GROUP

が増益していたことから減益は意外な印象です。ブランドセキュリティ事業での販促コストの影響とのことだが、どの程度の規模ですか？

【A5】 ご指摘のとおりGMOグローバルサインHDの電子認証印鑑事業は増益ですが、当社連結ですと主に2つの理由で減益方向に動いています。まず、連結の範囲の違いです。GMOグローバルサインHDが当社の他のグループ会社に対して計上した売上は、当社の場合内部消去されることとなります。また、IFRS固有の論点で費用をより保守的に計上していることがあります。なお、ブランドセキュリティ事業の販促コストは1億円未満の規模となります。セキュリティセグメント自体が小さいため目立ちますが、主要事業自体は好調です。（稲垣）

## ●その他事業

【Q6】 「その他の事業」の損失拡大について、要因を教えてください。GMOソニックによる一過性のものが多いのでしょうか？また、どのような性質の事業で構成されているかも教えてください。

【A6】 その他セグメントの内容は、主にブランド活動によるものと、投資フェーズの事業群となっています。GMOソニックについては、例年この時期に開催していますが、今年は開催条件が異なったこともあり、損失規模が例年より大きくなりましたが一時的なものです。投資フェーズの事業については、GMOフィナンシャルHDで展開する投資を積極化させていることの影響が大きくなっています。（稲垣）

## ●財務戦略

【Q7】 今期の資金調達計画および財務運営方針について教えてください。

【A7】 資本性の調達は全く検討しておりません。既存の社債や借入金等への対応は行いますが、BS構造に大きなインパクトを与えるようなアクションの予定はなく、引き続き財務規律の最適化を図ってまいります。（安田）

## ●株主還元

【Q8】 プライム市場の上場維持基準への適合が完了しましたが、自己株式取得（買い戻し）のタイミングについて教えてください。

【A8】 長期的な自己株式取得の目標を達成していく方針に変わりはありません。余力が生じた際にアクションを取る可能性はありますが、具体的な実施のタイミングについては現時点では申し上げられません。（安田）